



世界遺産の洛陽龍門石窟を見学



旧市街の洛陽老城を散策

# 洛陽市

7月22日～7月29日

派遣人数  
6名



洛陽三彩の製作体験



洛陽外国語学校での交流

# 富川市

7月24日～7月31日

派遣人数  
8名



伝統楽器体験



景福宮



開幕式（岡山の紹介）



韓服体験



ガラス工場見学



台湾式クレープ作り体験

# 新竹市

8月5日～8月12日

派遣人数  
8名



はっかすりちや  
客家擂茶体験



歓迎夕食会

## Guam 準州

7月20日～7月27日

派遣人数  
8名



ウェルカムパーティー



火起こし体験



日本国総領事館訪問



お別れ会にて Guam 準州知事と対面

## 「新たな文化と出会う先に」

新竹市派遣 眞田 陽和

私にとって台湾は初めての海外だった。

食べ物は美味しく、何よりホストファミリーがとてもいい人たちだった。

しかし、私とファミリーの間にはお互いの第一言語が通じないという壁があった。

ファミリーも私も、英語とジェスチャーで通じない時は携帯電話の翻訳機能を使った。

翻訳機能は優れていて、意思疎通は格段に取りやすくなった。しかし、相手とコミュニケーションを取っているのに、自分では伝えようとしていないことで変な気持ちになった。

日本の店があったり、機械を通して言葉が通じたりと、今の世界は便利になってきて、日本に居なくても日本が感じられ、私は便利になればなるほど人と人との関係が薄くなっていく気がした。

だが、それは違った。私が見た台湾の人達は、覚えた日本語で優しく話をしてくれ、こちらも英語で返そうとした。温かく心のある会話だ。私は人の温かさが嬉しく、とても良い思い出を貰った。

私は今回の派遣で出会った人達のおかげで、人と関わることの楽しさと同時に、特に言葉が通じない人とのコミュニケーションの大変さを感じた。そんな時に私が求めたのは一瞬で伝わる翻訳機ではなくて、会話をするための努力だった。将来私は、いろんな言語を知りたいと思った。いろんな言語で外国を回り、新しい文化を知るのだ。それはきっと大変なことだろう。けれど、その分面白いだろうと思った。(作文一部抜粋)



## 「 Guam での経験」

Guam 準州派遣 赤崎 凜

今回、 Guam でホームステイをすることができたのは、人生経験上またとない素晴らしい経験でした。

Guam に行くまでは、現地で自分の英語がしっかりと伝わるのかなど、心配事がたくさんありました。しかし、ホストファミリーとコミュニケーションをとり、気付いたことは、どれだけ英語力があっても、コミュニケーション力がないと会話は成立しない、そしてその逆もあり得るということです。特に Guam の人は温かく、明るい性格の人が多く、ジェスチャーなどでもある程度は通じるということです。実際、ホストファミリーに連れて行ってもらったお店では、話すスピードが早い人もいましたが、大体ジェスチャーと単語ごとに区切ることで伝わりました。

Guam での観光や交流は、この先外国人労働者などが増え、国際的になっていくであろう日本の未来において、外国人と共に生活をしていく上で、とても役に立ったと思います。さらには Guam の人、また、一緒に行った日本人メンバーともかけがえのない絆を築けたと思います。(作文一部抜粋)



## 第6期 岡山市外国人市民会議

岡山市では、地域社会の構成員である外国人市民の生活上の諸問題及び多文化共生社会実現に関する諸事項について審議することを目的に、岡山市外国人市民会議を設置しています。新たに第6期委員として10名が委嘱され、1月29日には第1回会議を開催しました。



第6期外国人市民会議委員のみなさん

委員長	CLEMINSON TIMOTHY JOHN	英国
副委員長	尹 甲辰	韓国
委員	DANTE LAURENCE NELSON	アメリカ
委員	陳 惠貞	台湾
委員	姜 波	中国
委員	張 莉	中国
委員	THOMAS GAVIN RICHARD	ニュージーランド
委員	ACHARYA PREM PRASAD	ネパール
委員	MABIRE LA CAILLE GAUTIER RICHARD LUDOVIC	フランス
委員	DANG CHI ANH	ベトナム

## 岡山市多文化共生推進 ネットワーク会議

岡山市では、多文化共生社会づくりを市民ぐるみで推進していくために、ネットワークの構築を図ることを目的に「岡山市多文化共生推進ネットワーク会議」を設置しています。令和元年度には、37団体が加入しています。

## 「外国人と共に学ぶ 災害時対応」研修会

(一財)岡山県国際交流協会との共催で「外国人と共に学ぶ災害時対応」研修会を2回(12月15日、2月22日)実施しました。災害時多言語支援センター設置訓練や、講演、ワークショップなどを行いました。



12月15日の研修会の様子

## 外国人総合相談窓口を 開設しました

6月3日、外国人市民の方々の生活を支援するため、市役所本庁舎1階に困りごとに関する相談や情報提供を一元的に担う「岡山市外国人総合相談窓口」を開設しました。市役所の手続き、生活の中で困っていることなど何でも相談してください。

### ○岡山市外国人総合相談窓口(市役所本庁舎1階)

TEL 086-803-1128 英語・中国語・ベトナム語  
E-mail kokusaika@city.okayama.lg.jp  
月曜～金曜 9:00～16:00  
※祝日、12月29日～1月3日を除く

### ○国際課(市役所本庁舎2階)

TEL 086-803-1112 英語・中国語・韓国語  
月曜～金曜 9:00～12:00 13:00～16:00  
※祝日、12月29日～1月3日を除く

### ○友好交流サロン(西川アイプラザ4階)

TEL 086-234-5882 英語・中国語・韓国語  
火曜～金曜 10:00～20:00  
土曜・日曜 10:00～18:00  
※祝日(月曜と重なる場合は、翌日)、毎月第2日曜日、12月28日～1月4日を除く



岡山市外国人総合相談窓口開所式



## 「やさしい日本語」 普及事業

「やさしい日本語」とは、普段使われている日本語を外国人にもわかりやすいように簡単にした日本語のことです。本年度は講座を2回開催し、市民・市職員など合計147名が参加しました。



災害時に役立つ「やさしい日本語」  
～平時にも助け合える隣人になろう～  
むらまつのりこ  
11月7日 講師 村松紀子さん



生活の中の「やさしい日本語」  
～隣人は外国人が当たり前の時代へ～  
なかしまさえ  
2月6日 講師 中島正恵さん



## 国際理解出前講座

市内の小学校などへ出向き、岡山市の国際友好交流都市及び中国、韓国、ブルガリアの文化などについて紹介する「国際理解出前講座」を開催しました。実物の展示やテレビ、プロジェクターなどの映像を通し、外国の代表的な特産品や小学生の毎日の生活などを紹介したり、クイズやゲームなどの要素も取り入れながら、小学生たちの興味を引き出す工夫をしました。



開催実績 (延べ13回 受講者合計782人)

平成31年	4月 2日	岡山市新規採用職員研修 (112人)
令和元年	8月23日	甲浦小学校 (40人)
	9月27日	第一藤田小学校 (36人)
	10月 1日、8日	岡山大学教育学部附属小学校 (50人)
令和 2年	10月 4日	大野小学校 (74人)
	1月18日	操明小学校 (87人)
	1月28日	五城小学校 (10人)
	1月30日、31日	宇野小学校 (147人)
	2月13日	清輝小学校PTA (10人)
	2月14日	豊小学校 (46人)
	2月25日	伊島小学校 (170人)

